

別紙1 機能要件一覧（共通）

分類	No.	機能内容
共通	1	Webアプリケーション型システムとして構築すること
	2	利用者ごとに権限設定を可能とし、システムの使用制限がかけられること
	3	帳票は出力前に画面で印刷イメージを確認でき、印刷ページを指定できること
	4	帳票プレビューは別ウインドウを起動し、ブラウザ内に表示しないこと
	5	帳票は、PDF形式ファイル、Excel形式ファイルで出力できること ※表章項目項目が多いファイルはCSV形式ファイルすることも可
	6	業務に沿ったメニュー配置であること
	7	画面フォントは視認性に配慮し、複数画面を表示させる場合は画面の大きさを変更可能とすること
	8	誤操作防止のため、処理ボタンの2度押防止（処理ボタン押下後、次画面表示までボタンを非活性化）を行うこと
	9	画面の視認性に配慮し、全ての入力及び参照画面をカテゴリごとにタブを使用すること
	10	入力した内容を確認画面にてデータ登録前に確認可能のこと
	11	同一処理機能内で画面遷移した場合は、遷移後の画面から前画面へ戻れること その場合、前画面の入力項目は保持されていること
	12	すべての画面から直接ログアウト可能のこと
	13	すべての画面から初期メニュー画面に直接遷移可能のこと
	14	検索画面において、「氏名（漢字・カナ）」「住所」の検索条件項目は「一部一致（部分一致）」で検索可能のこと
	15	検索結果などの一覧画面から内容詳細画面へ画面遷移する場合、一覧画面上のリンク及び遷移ボタンクリックの2つの画面遷移方式を備えること
	16	検索結果などの一覧画面は任意に行ソートが可能のこと
	17	検索結果などの一覧画面に表示されているデータは一覧表示内容をCSV形式ファイルまたはExcel形式ファイルで出力できること
	18	データベースはリレーションナル・データベースとし、効率的な運用と拡張性が図れる構造であること
	19	Windows外字ファイルを標準外字として使用できること ※デジタル庁において文字情報基盤として整備された文字セット「MJ+」に対応すること
	20	外字の画面入力、画面表示、帳票への印字が可能であること
	21	データベース格納文字コードはUnicodeであること
	22	台帳データの全項目について出力条件を指定し、CSV形式ファイルまたはExcel形式ファイルで出力できること また、出力項目については、任意に項目指定が可能であることとし、任意に設定した出力項目の保存、次回出力時の呼出が可能であること
	23	システムは複数担当者が同時接続を可能とし、データ単位に排他処理できること
	24	各業務に「処理待ち一覧」として、状況ごとに件数が確認できること
	25	登録処理、検索処理、印刷処理の処理中には処理中メッセージのポップアップダイアログを表示すること
	26	必須入力項目が画面上で識別できること
	27	パスワードは暗号化を行い登録すること 利用者によりパスワードの変更が可能であること
	28	パスワードは有効期間を設定できること
	29	フリガナ入力が必要な項目について、自動入力ができること
	30	帳票レイアウトの余白や文言の内容について微修正を要する場合に、ユーザーにて対応できること

別紙1 機能要件一覧（業務システム）

本システムは下記①から⑥の業務のうち、以下に示す機能を対象としてシステム化を行う。

- ① 特定医療費(指定難病)医療費助成事務(マイナンバー対象事業)
- ② 小児慢性特定疾病医療費助成事務(マイナンバー対象事業)
- ③ 特定疾患治療研究事業にかかる事務
- ④ 先天性血液凝固因子障害等研究治療事業にかかる事務
- ⑤ 肝炎医療費助成事務
- ⑥ 肝がん・重度肝硬変医療費助成事務

分類	No.	機能内容	備考
新規申請	1-1	以下の条件で処理対象者の検索ができること ・条件はAND条件で検索可能 ・「受給者番号」、「受給者氏名（漢字・カナ）」、「生年月日」、「疾患名」、「認定期間」等	
	1-2	対象者の検索結果は一覧画面表示及びExcel形式ファイルにより出力できること	
	1-3	「患者情報」が管理できること	
	1-4	「登録者証情報」が管理できること	
	1-5	「疾患情報」が管理できること	
	1-6	複数の疾患に分かれる疾患については枝番で管理できること	
	1-7	「生計中心者情報」が管理できること。また、患者情報を複写して入力できること	③④
	1-8	「世帯員情報」が管理できること ※同一世帯に指定難病受給者及び小児慢性受給者が存在する場合は、その世帯員の自己負担限度額を管理できること また、上記に係る自己負担限度額の按分計算を行えること（宮崎市分を除く）	①②
	1-9	「複数疾患情報」が管理できること ※患者情報等を複写して入力できること	①②
	1-10	「連絡先情報」が管理できること。	
	1-11	「保険者情報」が管理できること	
	1-12	「指定医療機関情報」が管理できること	①②⑥
	1-13	「医療機関・薬局情報」が管理できること	③④⑤
	1-14	「指定医情報」が管理できること	①②
	1-15	「申請者情報（保護者情報）」が管理できること ※患者情報等を複写して入力できること	
	1-16	「療養支援情報」が管理できること	
	1-17	「認定期間情報」が管理できること	
	1-18	「高額かつ長期等認定情報」が管理できること	①②
	1-19	「階層区分」等、月額自己負担上限額を決定する情報が管理できること ※情報連携により取得可能な情報は自動入力とし、階層判定（高額かつ長期の判定を除く）ができること	①②
	1-20	月額自己負担限度額は「自己負担限度額の特例」に関わる情報及び世帯に関する情報を基に自動計算されること	①②
	1-21	申請日、審査日、認定期間、交付日等が管理できること	
	1-22	医療費の支給を開始することが適当と考えられる日が管理できること	①②
	1-23	申請日を基準とした認定期間が自動計算で入力できること 上記の随時修正ができること	③④⑤⑥
	1-24	申請日、医療費の支給を開始することが適当と考えられる日を基準とした認定期間が自動計算で入力できること 上記の随時修正ができること	①②
	1-25	検索後の入力の場合、前回の情報を引き継いだ状態から入力できること	
	1-26	受付番号の自動採番ができること	
	1-27	ユーザの任意のタイミングで進達処理が行えること 本庁ユーザによる進達の差戻処理ができること	
	1-28	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも登録ができること 上記登録内容についてはデータの物理的削除が可能であること	

分類	No.	機能内容	備考
新規申請	1-29	患者・支給認定世帯員の個人番号が管理できること 新規申請者の登録時に個人番号の入力ができること	①②
	1-30	アクセスキー付き臨床調査個人票及び医療意見書に係る、アクセスキーCSVファイル及び国DBへの認定結果登録用CSVファイルが出力できること	①②
県外転入	2-1	以下の条件で処理対象者の検索ができること ・条件はAND条件で検索可能 ・「受給者番号」、「受給者氏名（漢字・カナ）」、「生年月日」、「疾患名」、「認定期間」等	
	2-2	新規申請と同様の項目が管理できること	
	2-3	「県外転入日」が管理できること	
	2-4	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも登録ができること 上記登録内容についてはデータの物理的削除が可能であること	
	2-5	患者・支給認定世帯員の個人番号が管理できること 登録時に個人番号の入力ができること	①②
更新申請	3-1	以下の条件で処理対象者の検索ができること ・条件はAND条件で検索可能 ・「受給者番号」、「受給者氏名（漢字・カナ）」、「生年月日」、「疾患名」、「認定期間」、「申請日」等	
	3-2	新規申請と同様の項目が管理できること	
	3-3	更新対象者の検索結果は一覧画面表示及びExcel形式ファイルにより出力できること	
	3-4	既存台帳情報を初期表示し、変更項目について上書き入力ができること	
	3-5	更新申請時に保険者の変更があった場合は保険者照会ができ、変更がない場合は保険者照会を行わない仕組みとすること	①②③④ ⑥
	3-6	アクセスキー付き臨床調査個人票及び医療意見書に係る、アクセスキーCSVファイル及び国DBへの認定結果登録用CSVファイルが出力できること	①②
	3-7	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも登録ができること 上記登録内容についてはデータの物理的削除が可能であること	
	3-8	患者・支給認定世帯員の個人番号が管理できること 登録時に個人番号の入力ができること	①②
再交付申請	4-1	以下の条件で処理対象者の検索ができること ・条件はAND条件で検索可能 ・「受給者番号」、「受給者氏名（漢字・カナ）」、「生年月日」、「疾患名」、「認定期間」等	
	4-2	対象者の検索結果は一覧画面表示及びExcel形式ファイルにより出力できること	
	4-3	「申請者情報」が設定できること 患者情報等から情報を複写して入力できること	
	4-4	「再交付理由」が設定できること	
変更申請・ 記載事項変更届	5-1	以下の条件で処理対象者の検索ができること ・条件はAND条件で検索可能 ・「受給者番号」、「受給者氏名（漢字・カナ）」、「生年月日」、「疾患名」、「認定期間」等	
	5-2	既存台帳情報を初期表示し、変更項目について上書き入力ができること	
	5-3	「受給者氏名（漢字・カナ）」、「郵便番号」、「住所」、「電話番号」、「保険者情報」、「医療機関」の変更内容等が登録できること	
	5-4	「自己負担限度額に関する情報」「疾患追加」の変更内容等が登録できること	①②
	5-5	「申請者情報」が設定できること 患者情報等から情報を複写して入力できること	
	5-6	「変更理由」が設定できること	
	5-7	「変更日」が設定できること	
	5-8	審査会対象である場合は審査会関連の処理を行える仕組みとし、不要な場合は審査会関連の処理を行わない仕組みとすること	①②
	5-9	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも登録ができること 上記登録内容についてはデータの物理的削除が可能であること	

分類	No.	機能内容	備考
変更申請・記載事項変更届	5-10	患者・支給認定世帯員の個人番号が管理できること 登録時に個人番号の入力ができること	①②
転帰届／参加終了申請（肝がん）	6-1	以下の条件で処理対象者の検索ができること ・条件はAND条件で検索可能 ・「受給者番号」、「受給者氏名（漢字・カナ）」、「生年月日」、「疾患名」、「認定期間」等	
	6-2	「申請者情報」が設定できること 患者情報等から情報を複写して入力できること	
	6-3	「転帰理由」が設定できること	①②③④ ⑤
	6-4	「転帰日」が設定できること	①②③④ ⑤
	6-5	「参加終了日」が設定できること	⑥
	6-6	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも登録ができること 上記登録内容についてはデータの物理的削除が可能であること	
登録者証申請	7-1	以下の条件で処理対象者の検索ができること ・条件はAND条件で検索可能 ・「受給者番号」、「受給者氏名（漢字・カナ）」、「生年月日」、「疾患名」等	①②
	7-2	対象者の検索結果は一覧画面表示及びExcel形式ファイルにより出力できること	①②
	7-3	「患者情報」が管理できること	①②
	7-4	「申請者情報」が管理できること	①②
	7-5	「疾患情報」が管理できること	①②
	7-6	複数の疾患に分かれる疾病については枝番で管理できること	①②
	7-7	「連絡先情報」が管理できること 患者情報等から情報を複写して入力できること	①②
	7-8	申請日及び患者氏名以外の必須項目を入力しなくとも登録ができること 上記登録内容についてはデータの物理的削除が可能であること	①②
	7-9	患者・支給認定世帯員の個人番号が管理できること 登録時に個人番号の入力できること	①②
適用区分変更	8-1	以下の条件で処理対象者の検索ができること ・条件はAND条件で検索可能 ・「受給者番号」、「受給者氏名（漢字・カナ）」、「生年月日」、「疾患名」、「認定期間」等	①②③⑥
	8-2	「適用区分情報」が設定できること	①②③⑥
	8-3	進達処理を行わずに、台帳管理・履歴管理が行えること	①②③⑥
保険者照会	9-1	後期高齢データの保険者照会結果の一括取込機能を有すること	①②③⑥
	9-2	保険者照会日、保険者番号を抽出条件として、後期高齢データの取込用CSVを出力できること	①②③⑥
	9-3	指定した時点の保険者ごとの受給者リスト（保険者番号・保険者名・保険記号番号・公費負担番号・受給者番号・受給者氏名・カナ・生年月日・被保険者氏名・カナ・適用区分・保険者回答欄等が記載されたリスト）及び保険者の宛名シール・送付先リストが出力できること	①②③⑥
認定・交付処理	10-1	受付を行った申請・届出のうち「決裁・認定交付」が処理されていないデータが「処理待ち」一覧として状況ごとに件数を確認できること 状況ごとの一覧をクリックすることにより、該当データの確認・処理ができること	
	10-2	新規申請の場合、審査会結果情報等入力後に、「受給者番号」を自動採番すること	
	10-3	「受給者証」、「交付者一覧表」等の印刷ができること	
	10-4	対象者の複数選択を行い、一括決裁ができること	
検索・統計処理	11-1	以下の条件で受給者台帳の検索ができること ・条件はAND条件で検索できる ・「履歴区分」、「受給者氏名（漢字・カナ）」、「生年月日」、「受給者番号（範囲指定あり）」、「認定期間（範囲指定あり）」、「疾病名」	
	11-2	有効期限切れ受給者の検索ができること	
	11-3	審査の結果、不承認となった方の検索ができること	
	11-4	検索結果は一覧画面表示及びExcel形式ファイルに出力できること ※指定する項目のみExcel形式ファイルに出力できること	

分類	No.	機能内容	備考
検索・統計処理	11-5	検索結果一覧をクリックすることにより、台帳詳細画面が表示できること	
	11-6	台帳詳細画面上に、該当受給者に対する申請・届の受付履歴が表示できること ※履歴として過去に入力したすべての内容が閲覧できること	
	11-7	台帳詳細画面上に、該当受給者に対する疾患情報が表示できること	
	11-8	台帳詳細画面上から「受給者台帳」の印刷ができること	
	11-9	指定年月日時点の台帳検索ができること	
	11-10	患者・支給認定基準世帯員の個人番号が管理できること	①②⑥
検索・医療機関照会	12-1	以下の条件で医療機関の検索ができること ・条件はAND条件で検索できる ・「医療機関コード」、「医療機関名称（漢字・カナ）」、「住所」、「区分（病院・薬局）」	③④⑤⑥
	12-2	マスタ管理されている医療機関に対して上記条件で検索ができること	③④⑤⑥
	12-3	検索結果は一覧画面表示及びExcel形式ファイルに出力できること	③④⑤⑥
	12-4	検索結果一覧をクリックすることにより、医療機関詳細画面が表示できること	③④⑤⑥
検索・指定医療機関照会	13-1	以下の条件で指定医療機関の検索ができること ・条件はAND条件で検索できる ・「医療機関コード」、「医療機関名称（漢字・カナ）」、「住所」、「区分（病院・薬局・訪問看護）」	①②
	13-2	マスタ管理されている指定医療機関に対して上記条件で検索ができること	①②
	13-3	検索結果は一覧画面表示及びExcel形式ファイルに出力できること	①②
	13-4	検索結果一覧をクリックすることにより、医療機関詳細画面が表示できること	①②
	13-5	更新申請書が出力できること	①②
	13-6	指定した時点でのホームページ掲載用の一覧をExcel形式ファイルで出力できること	①②
	13-7	各種申請処理ができること	①②
検索・指定医照会	14-1	以下の条件で指定医の検索ができること ・条件はAND条件で検索できる ・「指定医番号」、「指定医名称（漢字・カナ）」、「住所」、「医籍登録番号」、「担当診療科目」、「指定医の種類（別）」、「勤務先医療機関」、「生年月日」等	①②
	14-2	マスタ管理されている指定医に対して上記条件で検索ができること	①②
	14-3	検索結果は一覧画面表示及びExcel形式ファイルに出力できること	①②
	14-4	検索結果一覧をクリックすることにより、指定医詳細画面が表示できること	①②
	14-5	更新申請書が出力できること	①②
	14-6	指定した時点でホームページ掲載用の一覧をExcel形式ファイルで出力できること	①②
	14-7	各種申請処理ができること	①②
各種統計	15-1	以下の統計等帳票が印刷できること ・「保健所別・疾患別・市町村別・年齢別受給者数」、「衛生行政報告例各表」他	①②③
その他台帳処理	16-1	決裁処理後のデータは「管理者権限」保持者のみが修正可能であること（職権修正機能）	

別紙1 機能要件一覧（医療費管理機能）

本システムは下記①から⑥の業務のうち、以下に示す機能を対象としてシステム化を行う。

- ① 特定医療費(指定難病)医療費助成事務(マイナンバー対象事業)
- ② 小児慢性特定疾病医療費助成事務(マイナンバー対象事業)
- ③ 特定疾患治療研究事業にかかる事務
- ④ 先天性血液凝固因子障害等研究治療事業にかかる事務
- ⑤ 肝炎医療費助成事務
- ⑥ 肝がん・重度肝硬変医療費助成事務

分類	No.	機能内容	備考
医療費取込	1-1	国保連合会・支払基金の連名簿データの取り込みができること	
検索	2-1	以下の条件で医療費の検索ができること ・条件はAND条件で検索できる ・「受給者氏名（漢字・カナ）」、「生年月日」、「受給者番号（範囲指定あり）」、「診療月」等	
	2-2	有効期限切れ受給者の検索ができること	
	2-3	指定医療機関以外で医療費支払いを行った受給者の検索ができること	①②
	2-4	検索結果は一覧画面表示及びExcel形式ファイルに出力できること ※指定する項目のみをExcel形式ファイルへ出力できること	
各種統計	3-1	以下の統計等帳票が印刷できること ・「保健所別・疾患別・市町村別・年齢別受給者数」、「衛生行政報告例各表」他	
その他台帳処理	4-1	決裁処理後のデータは「管理者権限」保持者のみが修正可能であること（職権修正機能）	

別紙1 機能要件一覧（情報連携機能）

本システムは下記①から⑥の業務のうち、以下に示す機能を対象としてシステム化を行う。

- ① 特定医療費(指定難病)医療費助成事務(マイナンバー対象事業)
- ② 小児慢性特定疾病医療費助成事務(マイナンバー対象事業)

分類	No.	機能内容
情報照会	1-1	以下の法に基づく番号利用事務に係る情報照会用のデータ出力ができること ・住民基本台帳法（昭和42年7月25日法律第81号） ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）
	1-2	情報照会履歴の照会がされること
情報提供	2-1	以下の法に基づく番号利用事務に係る副本登録用のデータ出力ができること ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）
	2-2	統合宛名システムサーバ向けの副本登録データ出力ができること
宛名連携	3-1	統合宛名システムサーバへの統合宛名登録依頼ファイルの一括出力ができること
宛名データ登録	4-1	統合宛名システムサーバから団体内統合宛名番号の一括取込ができること
自動連携	5-1	統合宛名システム等と接続し、利用者がCSVファイルをアップロード等せず、1-1、2-1、3-1の実施ができること ※住民基本台帳法に係るファイルを除く

別紙1 機能要件一覧（運用支援機能）

本システムは下記①から⑥の業務のうち、以下に示す機能を対象としてシステム化を行う。

- ① 特定医療費(指定難病)医療費助成事務(マイナンバー対象事業)
- ② 小児慢性特定疾病医療費助成事務(マイナンバー対象事業)
- ③ 特定疾患治療研究事業にかかる事務
- ④ 先天性血液凝固因子障害等研究治療事業にかかる事務
- ⑤ 肝炎医療費助成事務
- ⑥ 肝がん・重度肝硬変医療費助成事務

分類	No.	機能内容	備考
マスタ管理	1	利用者マスタ、利用者権限マスタが設定できること	
	2	利用者のパスワードについては、有効期間が設定可能であること	
	3	各種マスタ（名称マスタ、住所マスタ等）が設定できること	
	4	知事名マスタは適用期間を設定可能にし、決裁日付により受給者証等への印字分けができること	
	5	受給者番号マスタ機能を設け、疾患ごとの受給者番号最大値が設定できること	
	6	医療機関マスタ機能を設け、医療機関情報がマスタ管理できること ※医療機関の廃業等があった場合もデータを削除することなく、廃業医療機関等として管理できること	
	7	保険者マスタ機能を設け、保険者情報がマスタ管理できること ※保険者の廃業等があった場合もデータを削除することなく、廃業保険者等として管理できること	
	8	各マスタは一部の管理者のみが設定できること	
	9	組織変更（名称変更）等にも容易に対応できること	
	10	開発元から送付されるファイル等により、システムのバージョンアップ及びデータ修正が可能であること ※システム管理者権限のみ可能とすること	
アクセスログ	11	ユーザーIDごとに以下のアクセスログ（操作履歴）を保持できること ※「システムへのアクセス」、「データ照会・更新」、「帳票出力」、「CSVデータの抽出」等	
特定個人情報に関する権限	12	ユーザーIDごとに、特定個人情報へのアクセスログ（操作履歴）を保持できること。	①②
	13	利用者ごとに以下の分類での個人番号に関するアクセス制御が設定できること 「個人番号の更新権限あり」、「個人番号の照会権限あり」、「個人番号へのアクセス不可」	①②
	14	特定個人情報にアクセスしたログを出力できること	①②